

安城市民演劇祭

参加マニュアル

令和6年作成版

本マニュアルは、安城市民演劇祭へ参加を検討している方へ、基本的な流れを説明することを目的として作成しました。

安城市民演劇祭は、参加劇団皆で作上げる手作りのお祭りです。

このマニュアルに定めのないことや疑問は、話し合いをして、よりよい本番を迎えましょう。



1 はじめに

(1)安城市民演劇祭は…

市民に観劇の機会を創出することを目的とし、安城市周辺で活躍する演劇団体による手作りのお祭りです。公演日当日は、各団体持ち時間45分の中で順番に上演していきます。本事業が演劇団体の発表の場となり、今後の活動の幅を広げるための土台になることを願います。

(2)実行委員会

安城市民演劇祭は、参加劇団による実行委員会形式を取り入れています。よりよい市民演劇祭のために会議を開催し、話し合います。

(3)開催日、時間、会場

①開催日

2月の第1土・日曜日が基本です

②時 間

各団体持ち時間 10分舞台上設置＋45分公演＋5分撤収。始まりの時間は正午からがよい。終わりは暗くなるため16時には終わるのが望ましい(団体数を考慮する)。

③会 場

原則 文化センターマツバホール(502席)

(4)参加団体の役割・参加団体数

①参加団体の役割

実行委員会に加入し、会議に参加します。市民演劇祭を円滑に運営するために、当日の役割(例:受付、会場係)をローテーションで担います(A劇団上演中の受付・会場係はB劇団)。そして本番は全力で上演します。

②参加団体数

1日4団体が望ましい。3団体以下になると、当日の役割をローテーションすることが難しくなります。

2 参加方法

広報、ホームページのお知らせをみて、団体名、代表者名、主な活動場所を添えて事務局に申込(申込書任意様式)。参加費不要。

3 実行委員会

演劇祭当日までに2回、終了後に1回、各団体の代表者が出席する実行委員会を開催します。代表者が出席できない場合は、なるべく代理者を立てるようにします。実行委員会は平日19時からまたは土日に開催します。

第1回(8~9月)	第2回(11月)	第3回(2~3月)
・実行委員長選出 ・本番までのスケジュール、当日の役割等確認	・出演順、リハーサルの時間割決定	・実施結果報告 ・意見交換

4 当日までのスケジュール(予定)

8月~9月	第1回実行委員会
11月	第2回実行委員会、チラシ掲載用演目・PR文提出 ※演目確定
12月	音響・照明講習会出席、チラシ・ポスター配布開始
1月上旬	プログラム原稿・インタビュー原稿提出
1月	リハーサル
2月上旬	本番
3月上旬	第3回実行委員会

5 音響・照明講習会

12月にホールの音響・照明に関する講習会を行いますので積極的にご参加ください。音響を扱う位置、ミキサー、照明の操作方法などを学びます。確認事項がある場合は、舞台業者へ質問もできます。

6 舞台業者打合せ・リハーサル

(1)舞台業者打合せ

各団体で舞台業者に連絡し、打合せを行っていただきます(本番2か月前頃から)。舞台資料(団体情報シート、舞台装置シートなど)をその際に提出ください。

(2)リハーサル

1月の第3・4土日に各団体約2時間30分 本番と同じ文化センターマツバホールにて行います。搬入、舞台上設置、撤収などイメージを立てます。

7 公演当日

(1)当日の役割

最低でも6名が必要です。

- ①会場係…ホール内ドア前に対応。上演前・上演後のドアの開閉、非常時の誘導 4名
- ②受付係…ホール前でお客様対応。人数のカウント、プログラムの管理、忘れ物受付など総合案内 2名

(2)各団体上演中の音響・照明

基本的には各団体で行っていただきます。舞台業者に照明をお願いする場合は事前打ち合わせと照明に関する情報シートの提出が必須です。

8 著作権

各団体は著作権について十分ご留意のうえ、脚本、音響、舞台美術等の選択または作成を行い、必要があれば各団体で対応を行ってください。なお、安城市民演劇祭は無料公演で開催し、各団体への謝礼は一切ありません。